

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



ねりま 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター vol.65

今月の紹介団体 ****



2面
なゆたふらっと
鈴木 秀和さん



3面
輝こうネットワーク



つながるカレッジ **ねりま**

オンライン公開講座の 聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。カリキュラムの中から、次の講座をYouTube・Zoomにより公開します。

(1) ボランティア活動 (Zoomで公開)
【日時】 10月22日(土) 9時30分~11時30分
【内容】 災害時における被災者の支援ニーズ、ボランティアが対応した支援内容、災害ボランティアを実施する際の留意点について解説します。
【講師】 社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会 専任講師

(2) 地域活動の実践と展開 (YouTubeで公開)
【日時】 11月6日(日) 10時~12時
【内容】 区内のNPO法人にも参画している講師とともに、「やりたいことを地域活動にするには」「より多くの人を巻き込むには」について実践と理論から考えてみませんか。
【講師】 齋藤 博 (東洋大学ライフデザイン学部 准教授)

【定員】 各30名(先着順)
【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、(1)は10月18日、(2)は11月1日までにポータルサイト (<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】 つながるカレッジねりま事務局 協働推進課カレッジ担当係
 TEL : 03-5984-1613 E-mail : KYODOSUISHIN04@city.nerima.tokyo.jp

子どもも大人も集える“人とつながれる場所”

なゆたふらっと



代表の鈴木 秀和さん

主に不登校の小中学生の子どものために居場所を開放している「なゆたふらっと」。石神井公園駅近くのビルの1室にあり、水曜と金曜の週2日、10名ほどの子どもたちがやってきて、ゲームをしたり、スタッフと遊んだりして自由に過ごします。

活動の原点は、1991年に不登校の子どもを持つ母親ら有志が立ち上げた「友だちひろば なゆた」です。決め事やプログラムは

特に設けず、子どものやりたいことに大人がとことん付き合うという当時の方針は、今も受け継がれています。

「ここでは、子どもたちが抱える悩みを積極的に解決することはしません。人生の荒波をどう泳いでいけばいいか、子どもたちが自分で考えられるようにサポートするだけです。逃げ込める場所を用意できても、最終的には自分自身の力で何とかするしかありませんから」と、鈴木さんは言います。

今までは、進学をきっかけに新たな居場所を見つけて3~4年で「なゆたふらっと」を卒業する子どもがほとんどでしたが、最近はその期間が長期化したり、義務教育を終えた学生が来たりといった変化が見られるそう。

また、コロナ禍の一斉休校で不登校の子どもたちが後ろめたさから解放される様子を目の当たりにし、彼らの心の葛藤を改めて実感したとのこと。子どもたち

を取り巻く環境の変化に柔軟に対応しながら、鈴木さんは6名のスタッフと共に最善の方法を考え続けています。

2014年からは、月に2回「石神井ゆうやけ子ども食堂」を開催。地域の高齢者や親子連れも集まり、一段とにぎやかになります。毎回15名ほどのボランティアスタッフの協力で60食を用意し、皆で食べながらおしゃべりをしたり、悩みを聞いてもらったり…。人とつながれる場所として、地域の人たちの拠り所となっています。

鈴木さんが感じている課題は、じっくり向き合っサポートできる子どもの数に限界があること。

「ここ以外にも子どもたちを見守る地域の輪が広がり、セーフティーネットを築いていけたらいいですね」と鈴木さん。なゆたふらっとのように、子どもたちが安心できる場所が地域に増えていくことを期待したいですね。

■ なゆたふらっと

代表：鈴木 秀和

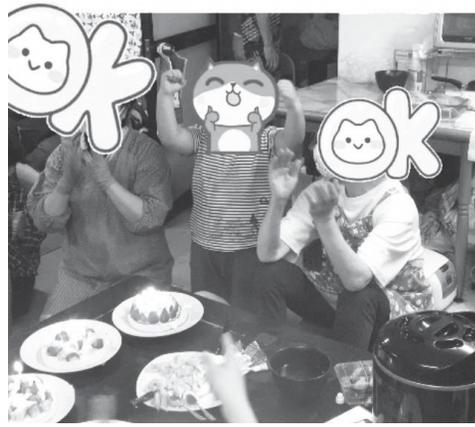
住所：練馬区石神井町1-24-6 3F

TEL：03-3997-9324

(水・金のみ 13:30~17:00)

メール：nayutafat@gmail.com

<https://nayutafat3.blogspot.com/>



お誕生日会のワンシーン。ケーキを前に、主役の子どもを囲んでみんなで祝い♪

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ コープみらい・くらしと地域づくり助成

【助成対象】くらしや文化の向上、社会発展、地域の活性化をめざす市民団体に対して助成します。対象となる事業・活動は、「食・食育」「消費者の権利」「福祉、健康」「子ども・子育て」「次世代支援」「教育、文化、スポーツ」「環境保全」「人権、平和、国際協力・交流」「防犯・防災・減災、災害復興支援」など。

【助成金額】1件あたりの上限額：20万円

【応募期限】2022年11月4日

【関連URL】<https://www.coopmirai-zaidan.or.jp/>

[josei/collect/](https://www.coopmirai-zaidan.or.jp/josei/collect/)

【問い合わせ】生活協同組合コープみらい東京都本部 参加とネット

ワーク推進部 社会貢献活動助成金事務局

〒164-0011 中野区中央5-6-2

TEL：03-3382-5665 (平日9時~17時)

E-mail：tokyo_kouhou@coopdeli.coop

■ SOMPO 福祉財団「組織および事業活動の強化資金助成」

【助成対象】社会福祉に関する活動を行う特定非営利活動法人・社会福祉法人の、①団体の基盤強化に結びつく事業に必要な費用 ②組織の強化に必要な費用 ③事業活動の強化のために行う新規事業または既存事業の拡充・サービス向上に必要な費用を助成します。

【助成金額】1団体あたりの上限額：70万円

【応募期限】2022年10月7日

【関連URL】<https://www.sompo-wf.org/>

【問い合わせ】(公財)SOMPO福祉財団 TEL：03-3349-9570

地域で支え合い、自分らしく生きていこう!

輝こうネットワーク



左から、田中さん、西岡さん、内藤さん、石井さん、秋間さん

「輝こうネットワーク」が目指しているのは、誰もが自分らしく輝いて生きていくこと。そのために、地域で孤立することなく、困った時は助け合えるようなつながりを作る活動を続けています。現在は、光が丘を活動拠点とし、「スマホ教室&終活セミナー」を定期的に開催しています。

メンバー6名のほとんどが光が丘在住。民生委員や光が丘地区連合協議会の副会長、相談情報ひ

ろばの運営、ITや葬儀のプロなど、各々の専門やネットワークを生かしているのが最大の強みです。

立ち上げのきつ

かけは、2014年に光が丘地区連合協議会が作った冊子「おせっかいなまち光が丘」。孤立死ゼロを目指し、地域でお互いに気づき合える関係を築こうと作られたものです。制作にかかわった高原さんと、その趣旨に賛同した内藤さんが「できることから何か始めよう」と、2016年から月1回勉強会をスタート。民生委員の秋間さんや石井さんと共に、障害者や高齢者、地域の見守りなどさまざまな分野の人を呼んで得た知識や情報を地域で活かしていきました。

勉強会を続けていくうち、課題の1つとして見えてきたのが、スマホを使いこなせない高齢者たち。そこで、スマホ教室や終活セミナーを光が丘で開いていた西岡さん



スマホ教室では、それぞれの機種ごとに個別対応も

と、ねりまパワーアップカレッジで先輩だった田中さんも仲間に。

「スマホを使えばいろいろな手

続きや情報収集が手軽になり、人生の楽しみがもっと広がることを伝えていきます」と西岡さん。スマホ教室と終活セミナーを組み合わせた

4回連続の内容で、楽しみながら習得できるよう、メンバー全員でていねいにサポートしています。

「参加者は高野台や大泉など多方面から。学ぶだけでなく、地域のいろいろな人たちとのコミュニケーションの場でもあるので、通ううちに参加者同士で仲良くなることもあるんですよ」と秋間さん。

「助けてほしいでも『助けて』と言えない人もいます。地域のつながりを作り、孤立を防ぐため、これからもできることを続けていきたいですね」と、内藤さんは熱い思いを語ってくれました。

地域でつながりを求めている方、心配事や不安などがある方は、ぜひ参加してみたいかかでしょうか。

■ 輝こうネットワーク

窓口：高原 進

TEL：080-1282-5031

メール：takahara_s@nifty.com



「終活セミナー」の様子。西岡さんが講師を務め、ハッピーエンディングカードを使って備えができていくかを確認します

■ アジア生協協力基金「2023年度・助成金一般公募」

【助成対象】日本国内に拠点を置くNPO/NGOや市民グループなどの非営利組織が行う、以下の①～③を全て満たす事業。

①アジア・太平洋地域で実施される事業 ②社会的に脆弱な立場や経済的に困難な状況に置かれた現地の人々を主要な受益対象者とした事業 ③現地の人々の主体的な参加と協同・組織化を促進し、現地の人々の社会的自立・経済的自立を目的とした事業。

【助成金額】1件当たりの上限額：100万円

【応募期限】2022年10月31日

【関連URL】<https://ccij.jp/jyosei/>

[kikinkoubo220727_01.html](https://ccij.jp/jyosei/kikinkoubo220727_01.html)

【問い合わせ】公益財団法人生協総合研究所 アジア生協協力基金公募係

〒102-0085 千代田区六番町15プラザエフ6F

TEL：03-5216-6025 FAX：03-5216-6030

E-mail：ccij_asia@jccu.coop

■ ヤマト福祉財団「障がい者福祉助成金」

【助成対象】障がいのある方々の給料増額のための新規事業の立上げや生産性向上に必要な設備や機器を購入する資金と、障がいのある方々の福祉増進のための事業や活動の資金を助成します。

① 障がい者給料増額支援助成金

障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの給料を支払うための事業の資金として助成します。

② 障がい者福祉助成金

ボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。

【助成金額】① 1件当たり50万円～500万円

② 1件当たりの上限額：100万円

【応募期間】2022年10月1日～11月30日

【関連URL】<https://www.yamato-fukushi.jp/uploads/>

[2023yamatojyoseikinbosuyuyoko.pdf](https://www.yamato-fukushi.jp/uploads/2023yamatojyoseikinbosuyuyoko.pdf)

【問い合わせ】〒104-8125 中央区銀座2-16-10

公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局

TEL：03-3248-0691 FAX：03-3542-5165



障害のある人もみんなで余暇を楽しめる居場所 ～ハッピーぷれいす～

7月9日(土)、NPO法人ハッピーひろばが運営する「ハッピーお茶家」で、障害のある方が余暇を楽しむ事業「ハッピーぷれいす」が始まりました。場所は、大泉学園駅から徒歩約10分の一軒家。玄関から中に入ると、部屋を彩るカラフルな風船たちが早速楽しい気分させてくれます。畳の和室でゆったりおしゃべりする人、リビングで囲碁をしている人、キッチンではスタッフの方々がみんなで食べる昼食のカレーを準備しています。さらに地下室に降りてみると、スタッフの歌声に合わせて電子ドラムを叩く人、それを聴きながらテントの中で寝転ぶ人。「ハッピーぷれいす」は、利用者がそれぞれ好きなことを、好きな人たちと自由に過ごせる場所なのです。

地域に住む人たちがみんなが心豊かになれるよう、見守りや援助が必要な人に休める場を提供することを活動目的としているハッピーひろば。これまで培ってきた経験やノウハウを、障がいのある人にも活かせるのではないかと始めたのが、この「ハッピーぷれいす」です。

7月と8月はトライアル期間として実施しましたが、9月からは定期開催となり、ランチを一緒に作ったり、スポーツやレクリエーションをしたりと、楽しい企画が目白押しです！

開催日程や時間など詳しい情報は、ハッピーひろばのブログ(<https://ameblo.jp/happyhiroba/>)、ホームページ(<https://happyhiroba.wixsite.com/mysite>)をご確認ください。



練馬つながるフェスタ in 石神井を開催します！

10月1日(土) 12時～14時30分
パークサイド石神井団地(石神井台3-26)

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している皆様の日頃の取り組みを見て・聞いて！知って！たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。「練馬つながるフェスタ in 石神井」では、ワークショップと物品販売を行います。イベントの詳細は練馬区公式ホームページをご覧ください。



今年度の練馬つながるフェスタ

11月26日(土)	大泉図書館
12月18日(日)	春日町図書館
2023年 1月21日(土)	光が丘区民センター
3月4日(土)	ココネリホール



↑詳細はこちら

練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索



ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索



練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666